

CPWC応募ソフト

京都大学大学院

開発を行ったソフト

1.NIRS連携(ContecScenarioEventPlugin)

NIRS（近赤外分光脳血流動態計測装置）とUC-WINRoadとの連携を行うプラグイン



2.クラスターマスターからクラスタークライアントへ シナリオイベントで画像/テキストを表示させるプラグイン (ImageViewEventPlugin/ImageViewSlavePlugin)

京都大学ドライビングシミュレータ概要

■ システムの概要

年齢や経験による運転挙動の違い、脳の活動状況に着目した運転挙動の解析などをおこなう研究用プラットフォーム

■ 開発項目

1. 全8画面のクラスタ表示機能
(前方5画面、両サイドミラー、ルームミラー)
2. E2M社製6軸モーション制御機能
3. **NIRS装置**との連携機能

■ システムの特徴

1. 60inchモニターによるクラスタ表示
2. 最大加速度0.5Gの6軸モーション
3. NIRS(近赤外分光脳血流動態計測装置)による脳活動の計測

NIRS連携
プラグイン
(ContecScenarioEventPlugin)
にて連携



クラスターマスターからクラスタークライアントへシナリオイベントで画像/テキストを表示させるプラグイン

(ImageViewEventPlugin/ImageViewSlavePlugin)活用事例

- クラスタークライアントが出力する画面に、シナリオイベント制御のテキストを表示させる。
- DS実験において、被験者への指示等を画面指示する際に使用
- 信号画像を挟むことで、アイマークレコーダーとの同期・連携に使用(予定)

実験進行状況提示
(被験者後方視点)



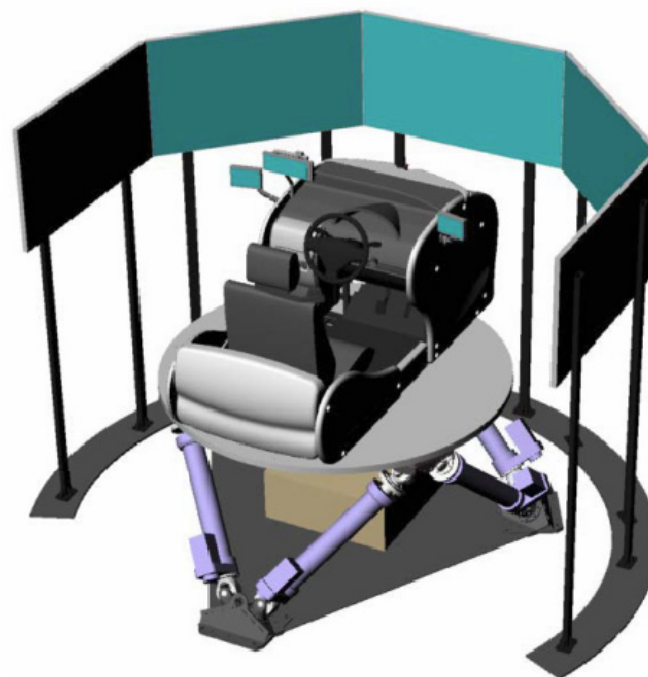
走行速度指示
(被験者視点)



京都大学ドライビングシミュレータ概要(参考)

■主要構成

- 1/4 サイズの実車運転席キャビン
- 5 チャンネル映像システム(60インチ5CHモニター)
- 補助映像装置: ルームミラー(10.2')/サイドミラー(7') 2set
- 5.1チャンネルサウンドシステム
- 6軸モーションシステム及びモーション非常停止スイッチ
- インターフェースモジュール
- ソフトウェア-6軸モーション制御ソフトウェア-
- キャビン機能テスト(キャビンI/O制御)
- アイトラッキングシステム
- UC-win/Roadによるインテグレーション

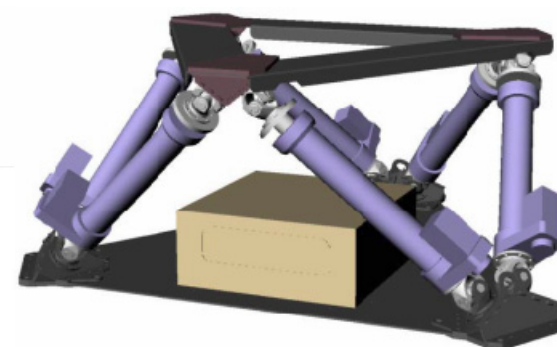


Tobii グラス アイトラッカー

次世代モバイル-アイトラッカー

Tobii グラス

使いやすさはそのまま、動き回れるアイトラッキング



京都大学ドライビングシミュレータ構成概要(参考)

